

駒木会報

第25号

発行日:2025年10月3日
発行:江戸川大学駒木会
所在:千葉県流山市駒木474
電話:04-7152-0661

2025年度 ホームカミング・デー開催のご案内

今年度もホームカミング・デーを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日付：2025年11月3日(月・祝)

会場：江戸川大学駒木キャンパス

B棟（図書館棟）6階 B601教室

15:30～ ・受付開始

16:00～ ・駒木会総会

駒木会の運営等について審議します。

・交流パーティー（参加無料）

総会終了後に、先生方を交えてパーティーを行います。

※詳細は駒木会WebサイトまたはSNS（facebook、X）をご確認ください。



ホームカミング・デー特設サイト
<https://event.komakikai.jp>

2024年 総会・交流パーティー開催報告



2024年11月3日、5年ぶりとなる交流パーティーが開催されました。

2023年度は、新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け、交流パーティーはやむなく見送りとなり、卒業生が気軽に立ち寄れるカフェ形式で実施いたしました。しかしながら、多くの皆様から再開を望む声を頂戴し、今年度ついに交流パーティーを復活させることができました。

当日は、総会・交流パーティーあわせて卒業生約150名、現職・退職を問わず教職員50名以上の皆様にご参加いただきました。

久しぶりの再会に会場は笑顔と歓声に包まれ、旧交を温め合う姿があちらこちらで見られ、まさに大盛況のうちに幕を閉じました。

なお、総会は今回も会場参加とリモート参加を併用したハイブリッド形式で開催されました。

総会では、役員選挙結果の報告、2023年度の活動・会計報告に加え、2025年度の活動計画および予算案について議論が行われ、いずれも賛成多数により承認されました。

（詳細につきましては、3面「総会報告」をご覧ください。）

大学近況

■経営社会学科に「ゲームビジネスコース」を新設

経営社会学科では「ゲーム×経営」を切り口とした学びを展開する、ゲームビジネスコースを2025年度より開設。担当教員にはバンダイナムコ社の大ヒットゲーム「アイドルマスター」などのプロデュースでファンからは“ガミP”の愛称で親しまれてきた坂上陽三氏が就任し、ネット上ではこの件を知ったゲームファンが一時騒ぐ事態となりました。

■D棟1階に女性用パウダールームを新設

江戸川大学では、学生にとって居心地のよい空間づくりと学生生活の利便性向上を目的としてD棟1階北側のトイレを洋式化するとともに、隣接スペースに女性用パウダールームを新設しました。パウダールームには白を基調とした明るく清潔感のある空間に、合計14面の鏡が設置され、それぞれに電源コンセントと荷物置き用のカゴも備え付けられています。

■授業時間ごとの始業・終業チャイムが校歌に変更

これまでほとんどの学生が在学中、校歌を聞く機会が自身の入学式と卒業式しかなく、なかなか学生の中で定着が難しかったため、2025年度より授業ごとのチャイムを全国の学校で一般的に使用されている「ウエストミンスターの鐘」から校歌に変更されました。

■B棟1階ロビーを改装しラーニングcommonsスペース「B commons」を整備

これまで大学ではB棟2階図書館内の「ネコcommons」など学生の自主学習に活用できるスペースを整備してきましたが、学生からの要望もありさらにこのたび「B commons」をB棟1階に整備しました。B commonsはメディアコミュニケーション学部の2つの学科、マス・コミュニケーション学科と情報文化学科から選抜された学生がコンセプト設計をはじめ、空間デザイン、机・椅子などの什器類や設置図書の設定に参画、プログラム参加学生の活動拠点となるだけでなく、全学の学生が活発に利用できるようにデザインされています。



江戸川大学学長
宮崎 孝治



昨年の4月に学長職を拝命しました宮崎孝治です。

私は江戸川大学教職課程の立ち上げから参画していましたので、教職科目を履修した人は「ああ、あの先生」と思い出してもらえんと思います。加えて、現代社会学科(旧ライフデザイン学科)、こどもコミュニケーション学科、情報文化学科、と渡り歩きゼミも持っていました。今は職務上、ゼミ担当も科目担当もなくなり、学生の皆さんとはやや距離ができ、その点では寂しく思っています。

さて、最近様々なメディアで「18歳人口の減少」に伴う大学を取り巻く環境の悪化が伝えられています。千葉県内のほとんどの私立大学は定員割れとなっています。にもかかわらず、江戸川大学においてはここ10年間は入学定員を十分に充足できており、オープンキャンパスでは多くの高校生に來校してもらっています。

卒業生の皆さんもぜひ駒木キャンパスにいらしてください。以前からのゆったりした環境を残しつつ、新しく整備した施設・設備に気づくはずですよ。

大きな施設としては、図書館の入っているB棟1階に「21世紀メディアパーソン育成プログラム」実施に伴い、新学習施設となる「B commons」を昨年に開設しました。また、今年は、D棟の東側にあるK棟を「フィールドワーク・ラボ」へと大改装しました。また、まもなく、「ゲーム教育学内連携プロジェクト」の実施に伴う「体験型施設(ゲーミング/eスポーツLab)」を新設する予定です。細かな改装としては、学生の意見をもとに、D棟1階に女子学生用のパウダールームを設置しました。男性の卒業生には見ていただけないのが残念です。

青春時代の、若さがはつらつとしていた時、卒論提出前の辛い時、そして個々の忘れ難い時、を過ごしたキャンパスが皆さんを待っています。

一年前のはなし

メディアコミュニケーション学部
情報文化学科
2024年3月卒業(第31期卒業生)
小穴 晃生



大学に入学して最初の2年間、授業はほとんどオンラインで行われました。

2時間かかる通学がなくなり楽だと感じる一方で、画面越しに学生のアイコンだけが並ぶ講義には寂しさを覚えました。顔の見えない同級生と会話することに不安もありましたが、「だからこそ、遠慮せず話してみよう」と思い、勉強会という名目でゼミの仲間と交流するようになりました。実際には、ただ一緒に過ごすだけの時間も多くありましたが、それもまた貴重な思い出です。

3年生になった頃、「もう大学生活も半分終わったのか」とゼミの仲間と話しながら、月日の流れの早さを実感したことを今でも印象深く覚えています。1・2年次には、入学前に思い描いていたような学生生活を送ることが難しかったため、3年以降は積極的に新しいことに挑戦したいという思いが強くなり、ゼミ長や学園祭の学科代表など、以前の自分では考えられなかつ

たような大きな役割を引き受けました。4年次には他のゼミ長と連携し、卒業論文の展示企画を進めるなど、学生生活の集大成ともいえる経験ができたと感じました。

卒業を控えたある日、卒業式で答辞を務める学生として選出されたことを知り、これまで取り組んできたさまざまな挑戦が評価されたように感じられ、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

現在は、大学で培ったコミュニケーション能力を活かし、販売を主に扱う会社に就職して1年が経ちました。幸いにも職場の方々に恵まれ、仕事に関する資格の取得にも挑戦しながら、日々充実した毎日を送っています。今後の進路についてはまだ模索中ですが、大学時代に挑戦することの大切さを学んだ今、あの前向きな気持ちを忘れず、これからも自分の可能性を広げていきたいと思っています。

活動報告

駒木会では3ヶ月に1回程度、理事会・評議員会を開催したほか、下記の通り活動を行ないました。

- 2024年
- 7月 2024年度の基本方針等について打ち合わせを実施
 - 7月～ ホームカミング・デーについて議論
 - 10月 駒木会会報を発行
 - 10月 総会について最終調整
 - 10月 当日スケジュールの確認
 - 11月3日 ホームカミング・デー及び総会を実施
- ※ホームカミング・デーについて詳しくは今号1ページ目をご覧ください
- 2025年
- 1月～ 駒木会報の記事、駒木会役員選挙等について議論
 - 3月7日 駒木会駒木会会長及び監事の任期満了に伴う役員改選を実施
 - 3月17日 卒業生へ向けて会長よりメッセージを発表

この他にもWebサイトやソーシャルメディアでの情報発信をしています。

2024年度 江戸川大学駒木会収支報告

収支報告につきましては、後日、同窓会のWebサイトに掲載いたします。現在準備を進めておりますので、今しばらくお待ちくださいますようお願いいたします。

2026年度予算案

品 目	金 額
同窓会報および総会案内制作発送費	¥1,800,000
ホームカミング・デー開催費	¥1,550,000
学園祭パンフレット広告費	¥50,000
交通費・通信費・消耗品費	¥300,000
会員サービス強化費(住所追跡・情報発信)	¥500,000
予備費	¥500,000
合 計	¥4,700,000

会費納入のお願い

駒木会の運営は、皆様の会費によって支えられております。ご協力をお願いいたします。

会費納入につきましては永年/5ヶ年からお選びください。2010年度入学者以降は学納金と同時徴収のため永年会費納入済みとなります。

■永年会費：¥30,000(今後会費納入の必要は一切ございません)

■5ヶ年会費：¥5,000

※初回納入の場合、別途入会金¥1,000

また、寄付も受け付けております。

払込取扱票記入事項(ゆうちょ銀行)

■口座番号:00110-3-67407

■加入者名:江戸川大学駒木会

■金 額:納入金の総額

■通信欄:納入金内訳(永年会費・5ヶ年会費・寄付金)

卒業生で本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号(会報送付封筒に記載しております)

■支払人住所氏名:会費をご納入された方のお名前と住所

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

総会報告

2024年度 第25回駒木会総会のご報告

詳細や関連資料についてはWebサイトの総会報告をご覧ください。

任期満了に伴う役員選挙結果報告

- ・2023年度活動報告
 - ・4年ぶりのホームカミング・デー開催及び駒木会総会の開催
 - ・駒木会報第23号の制作
 - ・インターネットでの情報発信
 - ・その他新型コロナウイルス感染症の影響及び対応について
 - ・2024年度中間報告
 - ・会報第24号到着遅延
 - ・2024年度ホームカミング・デーで5年ぶりの交流パーティー開催
 - ・能登半島地震に関して義援金10万円の寄付
 - ・事務局長の交代
 - ・2023年度会計報告(会報第24号に掲載)
- なお、決算については監事による監査を受けております。

審議事項

- ・2025年度活動計画・予算計画(会報第24号に掲載)
- すべての案件が賛成多数により可決されました。

役員選挙結果及び執行部役員について

2025年3月7日に下記の通り、任期満了に伴う駒木会役員選挙を実施しました。

選挙規程第10条3及び第12条2に基づき、同日開催された評議員会において信任投票を実施し、全員が信任されました。

このため、執行部役員は下記の通りとなります。

任期は1期2年のため、2025年4月1日から2027年3月31日までとなります。

役 職	氏 名	卒業時期	学 科
会 長	小川 誠一	第13期	マス・コミュニケーション学科
副 会 長	大久保 芙美	第17期	情報文化学科
事務局長	宮崎 顕嗣	第7期	応用社会学科
理 事	大中 二郎	第3期	マス・コミュニケーション学科
	林 香織	第9期	マス・コミュニケーション学科
	芝江 裕紀	第14期	マス・コミュニケーション学科
	葉山 海太	第19期	ライフデザイン学科
監 事	塩見 智弘	第5期	マス・コミュニケーション学科
	金田 千秋	第19期	ライフデザイン学科

駒木会から最新情報を発信中

駒木会ではWebサイトや各ソーシャルメディアでの情報発信を行っています。ぜひご覧ください。

■Webサイト komakikai.jp/

駒木会からのお知らせや会報バックナンバーなどを掲載

■みんなのBLOG ameblo.jp/komakikai/

大学近況やイベント詳細情報などを掲載

■Twitter twitter.com/komaki_kai/

最新情報やちょっとした小ネタを発信中

■Facebook facebook.com/EdogawaUniv.Komaki

大学のニュースなどをピックアップしてご紹介

駒木会ではこれからも情報発信機能強化を目指して取り組んでまいりますので、ご意見・ご感想などありましたら駒木会事務局までお寄せください。

住所変更などの手続きはお忘れなく

次のような場合は同封のはがき又は、住所変更フォームにて変更手続きをお願いいたします。

- ・住所の変更(市町村合併を含む)
- ・会報が届かない
- ・結婚等で氏名が変わった

<https://forms.gle/3JtB3JV7EeP4uZt59>

また、住所に変更が無いにもかかわらず会報が届かないという方は、登録情報を確認・修正させていただきますので、お問い合わせください。



2026年度駒木会活動計画

駒木会では卒業生同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、各事業への卒業生参加の推進、卒業生の住所追跡事業、情報発信機能の強化などに取り組んでまいりました。

一方、マンパワー不足によりこれらの活動に十分取り組めていない状況が課題となっています。駒木会の活性化には、役員の増加に限らず、何らかの形で駒木会との関わりを持つ方を広げていくことが重要だと考えております。

駒木会活動への参加機会を増やすため、ホームカミング・デーなどのリアルイベント以外での活動についても推進してまいります。

【卒業生の参加推進】

これまで役員以外の活動参加は、総会・交流パーティーが中心となっていました。ただ、役員として参加するのはハードルが高く、年に1回のリアルイベントでは参加が難しい方が多いというのも事実です。このため、イベント開催によらず、SNS等も活用して一歩運営側に近づいた参加ができるような仕組みなどを検討してまいります。

また、在学生にも駒木会の活動を知っていただき、卒業後の参加につながるような取り組みについても検討してまいります。

【組織運営】

2020年に実施した会則改定により、各会議へスタッフが参加しやすい制度となりました。引き続き役員・スタッフの一人あたりの負担を削減し、参加のハードルを引き下げ、より多くの方にご参加いただけるよう取り組んでまいります。

制度面でも運用の見直しによる会議の効率化など、役員として参加しやすい仕組みづくりに取り組んでまいりました。また、2023年の会則改定によ

り、再任の制限を一部緩和したことで当面の運営のめどは立ちましたが、引き続き限られた人員で運営していることに変わりはありません。引き続きスムーズな運営に向けて検討を進めてまいります。

【会員サービス】

これまでの「卒業生ネットワーク強化」という方針を継承し、会報発行等を継続的に実施してまいります。

・ホームカミング・デーの継続的实施

総会とともに実施している「ホームカミング・デー」は毎年100名を超える方々にご出席いただいており、駒木会としては最重要イベントと位置づけています。

今後も継続的に実施するとともに、より多くの方に参加していただけるイベントとなるよう、継続的に改善を進めてまいります。

・情報発信の強化

駒木会報の発行のほかWebやSNSなどを活用した情報発信を行ってまいります。

卒業生が増加する中、コストと効果の観点から会報の発送方法や時期の変更なども検討してまいります。

※会報が届いていない方は住所変更手続きをお願いいたします。

・卒業生データベース整備事業

卒業生の住所追跡及び卒業生データベースの整備を引き続き推進いたします。

また、外部委託化による業務効率化やサービスの充実などを検討してまいります。

寄附金の募集について

江戸川大学では寄附金(教育振興資金)の応募を受付しております。

新しい時代に相応しい人材育成を更に前進させるためにはより良い教育環境の整備や文化・スポーツ等の課外活動に対する支援が必要となります。

ついては、誠に恐縮に存じますが、かかる趣意をご賢察いただき、格別のご配慮、皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人江戸川学園は、寄附金の募集について文部科学省から「税額控除対象法人」及び「特定公益増進法人」としての証明書交付を受けております。

募集目的	江戸川大学の教育研究振興に対する支援
寄附金額	個人／1口10,000円 法人／1口100,000円

申し込み方法など、詳細につきましては江戸川学園のページを参照ください。
<https://www.edogawagakuen.jp/donation/>

親子割・きょうだい割のご紹介

江戸川大学建学の精神を継承することを目的とした学費等の減額制度があります。

■親子割・・・

対 象：江戸川大学・短期大学・女子短期大学を卒業した者の戸籍上の子で、江戸川大学の正規課程1年次入学者。

免除額：入学手続時に入学金(26万円)を全額免除。年間学費の116万円のうち36.5万円を入学後4年間免除。

■きょうだい割・・・

対 象：江戸川大学に在学している者の戸籍上の兄弟姉妹で、大学の正規課程1年次に入学者。江戸川大学を卒業した者の戸籍上の兄弟姉妹で、大学の正規課程1年次に入学者。

免除額：入学手続時に入学金(26万円)を全額免除。年間学費の116万円のうち36.5万円を入学後4年間免除。

詳細は入学課(0120-440-661)までお問い合わせください。

駒木会報配送遅延のお詫びとご報告

配送上のトラブルにより、駒木会報第24号の配送が大幅に遅くなり、ホームカミング・デー終了後の到着となりました。会員の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

■今後の対策

ゆうメールのチェックに時間を要することを前提に会報制作時期を早め、ホームカミング・デーの内容など掲載に間に合わないものはWebでの案内を行うことといたします。また、会報の印刷発送を今回対応の良かったはがき送付の業者へ変更することとしました。引き続き、会報の発行・送付方法を含めた広報活動全般について検討を続けてまいります。

詳細は駒木会Webサイトをご覧ください。ご迷惑をおかけしたことを重ねてお詫び申し上げます。

会費納入のお願い

駒木会の運営は、皆様の会費によって支えられております。ご協力をお願いいたします。

会費納入につきましては永年/5ヶ年からお選びください。2010年度入学者以降は学納金と同時徴収のため永年会費納入済みとなります。

■永年会費：¥30,000(今後会費納入の必要は一切ございません)

■5ヶ年会費：¥5,000

※初回納入の場合、別途入会金¥1,000

また、寄付も受け付けております。

払込取扱票記入事項(ゆうちょ銀行)

■口座番号：00110-3-67407

■加入者名：江戸川大学駒木会

■金 額：納入金の総額

■通信欄：納入金内訳(永年会費・5ヶ年会費・寄付金)

卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号(会報送付封筒に記載しております)

■支払人住所氏名：会費をご納入された方のお名前と住所
お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

●編集後記

卒業してから10年以上経ち、職場では指導する立場にいます。今の仕事に就くときは大学にいたときの経験は別の分野だから通用しないものと思っていましたが、意外とつながることが多く、「今だからこそ」の役立つこともあり、学問の大切さを実感しています。

それは所属していた学部学科の専門科目や資格科目だけでなく、出会った人との関わりや様々な失敗等の全ての経験がいまでも助けになっています。

卒業した皆様が、大学にいた時の経験とそれからの経験や人との関わりが大切な財産だったと思うように御多幸と御健勝を願っております。(H)

●駒木会への連絡先

■メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp
■郵便 〒270-0198

千葉県流山市駒木474

江戸川大学駒木会事務局

■電話 04-7152-0661(江戸川大学代表)
駒木会事務局 宮崎(みやざき)

住所変更フォームはWebサイトにございます。

■Webサイト <https://komakikai.jp/>